

平成26年度

事業報告書

社会福祉法人美のりの里

## 本部運営について

### 1. 理事会の開催状況

	開催日	審議決定事項	出席状況
第1回	H26. 5/17 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設の運営状況報告について</li> <li>平成25年度事業報告、決算報告について</li> <li>監査報告</li> <li>評議員の辞任及び補欠選任について</li> <li>法人理念、各施設の目標・基本方針の策定について</li> </ul>	6/8名
第2回	H26. 11/29 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設の運営状況報告について</li> <li>のん美里ホームの利用定員の変更について</li> <li>ありんこ保育園の利用定員・認可定員の設定について</li> <li>平成26年度第1次補正予算について</li> <li>職員の永年勤続表彰について</li> </ul>	7/8名
第3回	H27. 2/21 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設の運営状況報告について</li> <li>平成26年度第2次補正予算について</li> <li>平成27年度事業計画案、予算案について</li> <li>のん美里ホームの利用定員の変更について</li> <li>ありんこ保育園の運営規程の策定及び施行について</li> <li>のん美里ホームの給与規程の改正について</li> </ul>	6/8名

### 2. 評議員会の開催状況

	開催日	審議決定事項	出席状況
第1回	H26. 5/17 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設の運営状況報告について</li> <li>平成25年度事業報告、決算報告について</li> <li>監査報告</li> <li>評議員の辞任及び補欠選任について</li> <li>法人理念、各施設の目標・基本方針の策定について</li> </ul>	12/17名
第2回	H26. 11/29 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設の運営状況報告について</li> <li>ありんこ保育園の利用定員・認可定員の設定について</li> <li>平成26年度第1次補正予算について</li> <li>職員の永年勤続表彰について</li> </ul>	13/17名

第3回	H27. 2/21 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設の運営状況報告について</li> <li>・平成26年度第2次補正予算について</li> <li>・平成27年度事業計画案、予算案について</li> <li>・のん美里ホームの利用定員の変更について</li> <li>・ありんこ保育園の運営規程の策定及び施行について</li> <li>・のん美里ホームの給与規程の改正について</li> </ul>	6/8名
-----	---------------	---	------

### 3. 運営概況について

- 5月 6日 内部監査（矢野、鈴木順、崎谷登、富田、池田、大橋、田中）
- 21日 のん美里／建物登記の建、土地家屋調査士対応（田中）
- 22日 宇都宮法務局／資産変更等登記対応（田中）
- 7月30日 宇都宮市保健福祉総務課／のん美里処遇改善報告書提出（田中）
- 9月 2日 のん美里／宇都宮市保健福祉業務指導監査（大橋、田中）  
法人運営会議
- 11月 7日 法人パンフレット製作打合せ（富田、大橋、田中）  
ありんこ保育園／定員変更打合せ（富田、田中）
- 29日 法人役職員学習会「長岡地区の状況について学ぶ」／講師：柴田自治会長
- 1月 9日 法人新年会、永年勤続者表彰
- 2月11日 のん美里ホーム次年度予算打合せ（田中、大橋）
- 25日 施設運営打合せ（山田、田中、大橋、富田）
- 3月20日 のん美里ホーム／職員処遇改善打合せ（大橋、田中、鈴木由）

- 現況報告書、事業報告書、決算報告書等を法人及び社会福祉施設経営者協議会のホームページ上で公開する対応を行った。
- 長岡地区の自治会長を招いて、地域の現状を教えていただく役職員研修会を開催した。
- 子ども子育て新制度の施行に伴い、ありんこ保育園の利用定員・認可定員の設定、運営規程の策定等への相談支援対応を行った。
- 介護保険制度の改定に伴い、のん美里ホームの定員変更等への相談支援対応を行った。
- 介護職員処遇改善加算制度の改定に伴い、のん美里ホームのキャリアパス策定、給与規程改正等の対応を進めた。

#### 4. 法人運営会議

期 日	打ち合わせ内容	参加者
H26.3.26	<ul style="list-style-type: none"><li>法人パンフレットの作成について</li><li>長岡地区について学ぶ職員研修会の開催について</li><li>各施設の運営状況について</li></ul>	山田、佐藤、田中、崎谷 徹、石川、大橋、高田、 富田、寺田

#### 5. 役員研修

期 日	研 修 名	主 催	参加者
H26.7.30	介護保険制度改正、新地域支援事業学習会（服部万里子先生）	栃木県生協連	佐藤賢二 田中義博
H27.1.13	2015年の労働法制の行方	労働法学研究会	田中義博
H27.3.7	共助社会づくりシンポジウム	宇都宮市まちづくり センター	佐藤賢二 田中義博 大橋千恵美

# 2014年度 事業報告

のん美里ホームながおか

## I 事業内容について

### 1) 利用者動向

通所介護事業（月～日 1日あたり15名定員 5～7時間、7～9時間提供）3月より18名定員

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	前年度
要支援1	10	12	10	10	10	12	7	8	14	15	14	9	131 2.9%	53
要支援2	30	37	44	37	38	41	39	30	36	31	45	50	458 10.1%	477
要介護1	124	127	109	119	136	146	156	150	146	140	118	152	1623 35.9%	1358
要介護2	98	82	93	103	86	84	102	82	95	94	116	134	1169 25.9%	1268
要介護3	33	43	47	48	45	51	37	36	40	40	36	45	501 11.1%	327
要介護4	43	31	36	32	36	34	35	30	22	12	10	15	336 7.5%	479
要介護5	21	23	18	20	18	19	28	29	28	37	31	26	298 6.6%	0
月計	359	355	357	369	369	387	404	365	381	369	370	431	4516	
前年度	356	346	310	336	309	305	329	323	336	349	307	356	3962	

通所介護（年間）・・・361日業 4516人（平均利用延べ人数239.5人）

新規利用16名（他者事業所より4名のん美里居宅12名）

入所・入院3名 取り消し7名(逝去5名・中止2名)

### 居宅介護支援事業（居宅介護支援員4名・・・専任3名（6月～）兼務1名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	前年度
要支援1	8	7	7	8	8	9	9	10	9	10	11	10	106 6.8%	90
要支援2	12	12	14	14	15	18	22	22	25	24	23	23	224 14.4%	160
要介護1	34	33	33	35	36	42	43	42	43	45	44	45	475 30.5%	279
要介護2	33	31	34	34	31	31	33	33	30	29	31	33	383 24.6%	349
要介護3	10	11	11	10	10	10	10	11	12	13	15	15	138 8.9%	110
要介護4	12	11	11	13	13	13	14	14	12	12	12	10	147 9.5%	101
要介護5	6	6	7	7	7	8	6	8	8	7	7	6	83 5.3%	60
月計	115	111	117	121	120	131	137	140	139	140	143	142	1556	
前年度	68	68	89	96	97	96	100	99	108	107	110	111	1149	

### 2) 職員配置

#### 通所介護事業（H27/3/31）

施設長(居宅・生活相談員兼務・常勤)1・・・社会福祉主事、介護支援専門員

生活相談員(介護職兼務・出向常勤)～6/16以降居宅へ・・・社会福祉主事、介護福祉士、介護支援専門員

生活相談員(専従・非常勤) 1・・・社会福祉主事、ヘルパー2級  
 看護師(機能訓練兼務・常勤) 1・・・准看護師  
 看護師(機能訓練兼務・非常勤) 1・准看護師  
 介護職員(専従・常勤) 1・・・ヘルパー2級、介護福祉士  
 介護職員(専従・非常勤)5・・・ヘルパー2級、介護福祉士、社会福祉主事  
 調理員((准)看護師兼務・非常勤)2・・・調理師、看護師 調理員(専従・非常勤)1

\* 2名人材紹介入職(パート介護職員)

### 居宅介護支援事業(H27/3/31)

管理者(通所兼務・常勤) 1

居宅介護支援専門員(専従・常勤)3・・・社会福祉主事(2)、介護福祉士(2)、主任介護支援専門員(2)  
 看護師、認定ケアマネ、認知症専門員

### 3) 実施内容

#### ① 通所介護事業

- ・ご利用者さん、ご家族さんの立場に立って、物事を考慮し、ニーズに対応をしたケアを行う
- ・ご利用者さんの自立された生活を支援できるようケア目標の設定や実施・評価を行う
- ・ミーティングやケース検討会議等を十分に行い、職員間で対応を統一する
- ・サービス担当者会議などの回数も多く、他事業者・他職種との連携を図りながら支援する。
- ・行事(外食・外出を含め)等の企画を行い、実施する事によって意欲向上を図る
- ・和室を用いてのリハビリの実施を導入し、ご利用者さんの意識付けを行いながら、個々の能力を高めていく。
- ・H26.4月、平成27.4月～の利用料金改定等のため、重要事項説明書変更を行う

#### ② 居宅介護支援事業

- ・定期的ミーティングの実施(現状報告、困難事例検討他)
- ・介護プランの紹介・困難事例の相談など、地域包括支援センターとの連携が十分に図れている。  
(9箇所の地域包括支援センターより予防プラン受託)
- ・介護支援専門員1名増員により、特定事業所体制を確保し、8月より加算できるようになった。
- ・小規模の研修に参加する事によって、他の事業所のケアマネとの情報交換や助言指導を受けることができた
- ・現1名加え、主任ケアマネ研修受講し、資格取得(12月～2月)

### 4) 日課

通所介護事業

利用者	時間	職員
	8:30	ミーティング
	8:40	送迎自動車出発、準備
来所	9:30	挨拶、配茶、連絡ノート確認、健康チェック
健康チェック、入浴	10:00	入浴介助、水分補給
		活動支援(手作業、カラオケ、散歩他)
昼食 服薬 歯磨き	12:00	昼食準備、配膳、検食
午睡		食事介助、服薬介助、歯磨き介助
フリータイム(ゲーム、会話)	13:00	連絡ノート記録他
	13:15	午睡介助、離床介助、活動支援
	14:00	職員休憩、見守り
	14:00	ミーティング
活動(体操、レクリエーション、行事他)	14:10	活動支援
	15:10	準備、後片付け
(おやつ)	16:00	送迎車出発
帰宅		清掃、洗濯、明日の準備、記録
	17:30	業務終了
		* 随時、移動介助、排泄介助、見守り

### 5) 行事

- ・別表参照
- ・外出、外食の計画実施に向けては、利用者側からの提案より職員側からの声掛けでの実施が多かった。
- ・作業リハビリの一環としても洗濯物干しや雑巾縫い・園芸など作業に意欲的に参加する方が多かった。
- ・碁並べやトランプ活動、カラオケなどの趣味活動が増えた。

## 6) 職員研修・会議

- ・別表参照
- ・予定通りに、均等に参加機会の確保ができなかった。

## II 地域活動について

- ・ありんこ保育との行事を通じての交流を積極的に行った（バザー品の作成、看板作製など）
- ・元利用者家族さんからの申し出があり、園芸ボランティアとして、継続的に協力いただきました。
- ・のん美里ホームの広報紙「のんびりだより」「医務便り」年4回作成（ホール内掲示も含む）
- ・写真の掲示を積極的に行う（ご家族より提供、外出時や日常活動写真など）
- ・ベルマークやペットボトルのキャップ回収・寄付を社会活動の一環として実施する。
- ・折り紙、音楽（三味線、コーラス、大正琴、ウクレレ、踊り、他）、マジック、お話など、多数のボランティアさんに協力頂くことができました。
- ・近所の方々より、食材等の差し入れを頂き、食事に活用しました。

## III その他について

### 1) 環境整備

- ・居宅事務所、休憩所引越し作業（コピー機他移動、エアコン、網戸設置他）
- ・介護支援専門員増員に伴い、ソフトの発注・設定、携帯電話購入を行う
- ・ケアマネ訪問車導入 リース開始(H27/3/1 トヨタカローラ)
- ・電話使用頻度も高く、話中や携帯転送等が多く、業務に支障をきたす為、IP 電話へ変更する
- ・請求の伝送システムをインターネット請求に変更（ISDN 回線廃線）
- ・定員増やリハビリ室の確保の為、和室の収納スペース（棚と畳下引き出し）を設置する
- ・和室のエアコンの入れ替え実施

### 2) 職員の労働環境の整備

- ・定期昇給・賞与支給(常勤 3.6 非常勤 1.0)で実施する。
- ・宇都宮医療保健事業団にて個別に健康診断実施(H27 1月～3月)
- ・職員休憩室の確保・整備を行う。
- ・法人より、永年勤続者表彰を受ける（3名）

### 3) 行政関係

- ・9/5 保健福祉総務課指導監査
- ・7/15 居宅特定事業所体制届出を行う
- ・社会貢献活動受け入れ予定(11/27)・・・当日キャンセル
- ・H27/2/24 和室の改修後、デイサービスの定員増(15名⇒18名)の変更届を提出
- ・3/12 に、介護保険の改正に伴う県の集団が指導あり、その後、体制の届出を提出する。

### 4) 苦情・要望申し出

- ・排泄時、麻痺があるので、ウォッシュレットで清潔保持したいとの要望あり。(7月設置)
- ・玄関を開けているときに蚊やハエが入ってくるので、どうかして欲しい(6月網戸設置)

### 5) 事故報告

- ・7/7 要介護1女性(歩行見守り)移動時転倒。病院受診・・・異常なし
- ・9/10 要介護1女性(歩行自立)玄関先で転倒。病院受診・・・異常なし
- ・10/7 要介護3の女性(歩行見守り)帰宅前、玄関前で転倒。様子観察・・・異常なし
- ・12/24 要介護1の男性(杖歩行)移動時に転倒。様子観察・・・異常なし
- ・H27/1/23 帰りの送迎後、駐車場の電柱に衝突・・・車後部修理。警察・ドコモ対応
- ・2/7 要介護1男性(歩行自立)室内で転倒。様子観察・・・異常なし

### 6) その他の報告

- ・平成 27/3/1(日) 和室の収納庫設置工事のため休業
- ・年末は、12月31日まで、受け入れ実施し、1月1日～3日休業とする

平成 26 年度事業経過報告

	年間行事	職員研修	その他(行政・環境整備等)
4	お花見週間 (外出ドライブ)	11 包括勉強会	24 消防立ち入り検査 居宅事務所、休憩所引越し
5	母の日週間 23 写真展見学 24 スシロー外食	12 ケアマネ学習会 (岡本) 24 宇居総会・研修 (大橋)	6 内部監査 17 理事会、評議員会 軽自動車免税申請 3 タイヤ交換(フェニックス)
6	父の日週間 5 ありんこ交流会 9 ベニマル外出 13 花屋外出	10 ケアマネ研修(岡本・砂川) 12 ケアマネ研修 (大橋) 26 ケアマネ研修 (砂川) 24 施設内研修	居宅変更届 (ケアマネ増員) 携帯手続き 13 玄関網戸設置 28 事務所エアコン設置
7	七夕・夏まつり 5 ありんこ夏祭り参加	6 ケアマネ研修(高田) 7 ケアマネ研修(砂川) 10 ワンケア会(岡本・高田) 30 ケアマネ研修 (岡本)	1 ケアマネソフト追加対応 15 居宅届出 (特定事業所) 22 トイレウォッシュレット設置
8	1 23 愛花夢外食		17 消防立ち入り検査
9	9~15 長寿を祝う会	13 ケアマネ勉強会 (砂川・岡本) 8 デイサービス見学 (藤島) 23 地域認知症勉強会	2 市指導監査 2 法人事務局会議(大橋・高田)
10	ドライブ外出 18 ありんこ運動会 31 りんご狩り	10 認知症カフェ(石原・田中)	
11	6 ココス外食 15 ありんこバザー 31 すいとん作り	8 ケアマネ研修(砂川) 11 ケアマネ勉強会(岡本・砂川) 15 看護師研修(藤島) 15 地包ケアマネ勉強会(砂川) 27 虐待防止研修 (五十嵐)	13 法人運営会議 29 理事会評議員会
12	ゆず湯 8 ベニマル買い物 20~25 クリスマス忘年会 30、31 年末受け入れ	8 難病研修 (大橋) 9 雇用関係研修(大橋) 11 認知症カフェ (五十嵐・山口) 19 通所意見交換会 (五十嵐)	8 保健所水質検査 14 タイヤ交換(フェニックス)
1	1~3 休業 お茶会 15 ありんこどんと焼き参加 (繭玉作り)	14 ケアマネ研修(砂川) 16 難病研修 (大橋) 19 レクリエーション研修(岩切・田中) 24 介護研修(田中) 15・27 介護予防現任研修(岡本・大橋)	地域挨拶回り 9 美のりの里新年会 14 理財部来所 22 法人運営会議
2	節分週間 5 外出		14 和室に収納庫設置 21 理事会評議員会 24 市へ定員増届け出提出
3	ひな祭り (ボラ来所) 11 ありんこ交流会 21 ありんこ卒園式	2 レク研修(薄井) 9 レク研修(神山・山口) 6 デイ研修(藤島) 7 主任ケアマネ研修(岡本) 7 町づくり研修(大橋) 16 ケアマネ研修(岡本・高田) 19 ケアマネ研修(砂川)	12 県集団指導 (デイ大橋・居宅岡本・高田) 23(和室)エアコン交換 26 ワゴン車車検



備考	毎月誕生会・職員会議 避難訓練 のん美里便り配布（季刊）		水質検査(日本衛生研究所) 消火器点検（防災システム） 検便(日本衛生研究所) マット交換他(ジャスト)毎月 床清掃（事業団）隔月
----	------------------------------------	--	---

# 2014年度 事業報告

ありんこ保育園 2015/5/11

## 1) 事業内容

### 1、園児の動向

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0才児	7	7	7	7	8	11	11	13	13	13	14	16
1才児	14	14	14	15	15	15	15	15	15	15	15	15
2才児	13	13	13	14	14	14	14	14	14	14	14	14
3才児	15	15	15	14	14	14	14	14	14	15	15	15
4才児	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15	15
5才児	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14
合計	78	78	78	79	80	83	83	85	85	86	87	89

- ・利用定員 60名
- ・待機児解消のため年度当初より120%以上の受入可能でした。安定した園児数を受け入れました。
- ・3歳児に発達支援児1名の受け入れを実施しました。

### 2、職員配置

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
保育士	17	17	17	17	18	18	18	18	18	18	18	18
園長・事務	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
調理	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
計	21	21	21	21	22	22	22	22	22	22	22	22

- ・職員体制  
 園長 1名 保育士 18名(常勤 11名 嘱託職員 4名 パート職員 3名)  
 調理師 2名(常勤 1名 嘱託職員 1名) 事務 1名  
 計 22名(常勤 14名 嘱託職員 5名 パート職員 2名)

### 3、保育事業内容

#### ① 保育について

- ・子どもたちが主人公となる遊びや行事、生活の再確認をしながら保育に取り組んできました。
- ・子どもたちの健やかな発達を保障できる保育内容の向上を目指し、保育方針のもと年間計画を立てそれぞれの発達に応じた働きかけをしてきました。
- ・定期的な保育の確認と課題について会議や打ち合わせを実施し一人ひとりのケース検討や対応の仕方など話し合いを深めることができ保育内容の向上につながりました。
- ・一時預かり保育の子どもたちと散歩や園庭遊び等自然な形での保育交流が行われています。
- ・のんびりホームのお年寄りの方々と5歳児が5月のしょうぶ湯・3月のお茶会で交流しました。ソーシャルファーム長岡で大根堀をしました。そのほかに日常的な交流や行事等を通し楽しく交流をすることができました。

## ②食生活について

- ・季節を感じられる楽しい食事を目指し、作っている人が見え、心の伝わる手作り給食を実施してきました。子どもたちは、楽しい雰囲気の中で本物の味を覚え食生活の基礎を作ることができました。
- ・地産地消でより安全な食材を利用し、素材の味を生かした給食を実施してきました。
- ・畑やプランターで野菜を育て収穫する経験を通し食べることへの意欲につながりました。
- ・調理日、季節の行事食、お店屋さんごっこ、外炊き(釜使用)ご飯、魚の解体等年間を通し保育との連携を取りながら取り組んできました。
- ・給食懇談会、園訪問等で食事の大切さを保護者に伝えてきました。
- ・定期的な給食会議、打ち合わせ等を実施し食生活への向上につなげてきました。
- ・食品のモニタリング検査等、放射能による食品の安全性を確認しながら実施しました。

## ③保護者とのつながりについて

- ・保護者と共に子育てを考え合えるよう、年度当初全体説明会を行い方針・計画等を伝えると共に保護者との意見交流の場となりました。
- ・年間を通し、園での子ども達の様子を伝えた連絡ノートや園だより、クラスだよりの発行、クラス懇談会等で保育を知らせてきました。
- ・家庭訪問や園訪問・個人懇談の実施は子どもを(保護者)理解する上でよい取り組みとなりました。また、随時子育ての悩みや保育について保護者との懇談の場を多くもち理解を深めました。
- ・利用者との信頼関係の下、苦情処理制度を継続設置し、保護者の意見を反映できるよう実施しました。  
(第三者委員への苦情報告はありませんでした)

## ④健康、安全、保育環境について

- ・安全配慮の基本姿勢と具体的な対応について確認し保育にあたってきました。
- ・避難訓練、消火訓練、交通訓練等繰り返しの実施の中でスムーズな行動が取れるようになりました。
- ・再度避難方法や持ち出し品の確認と防災倉庫を2か所設置し備蓄等緊急対策を行いました。
- ・園庭・砂場・園舎内の放射線量の測定を月1回行いました。数値は年間を通しほぼ一定でした。
- ・ありんこ保育園の保育を実践する上で、子どもたちの健康、安全、保育環境を考え対応してきました。特に交通安全について散歩コースの危険個所の確認を実施。また、園内外の整理整頓、危険個所、危険物の改善など定期的に確認し子ども達の安全に心がけをしてきました。
- ・散歩等自然との関わりを大切にされた保育を行う上で子ども達の事故への配慮を心がけてきましたが、病院での治療が必要と判断したけがは11件(切り傷・骨折等)ありました。保護者への連絡方法等今までの事例を生かし適正な対応ができました。事故報告書の記入を実施し今後の安全対策につなげました。
- ・不審者対策として園内の通報装置設置の他、園外対応として携帯電話等職員間での申し合わせや緊急対策を行いました。
- ・年2回の健康診断(内科・歯科・ギョウチュウ・尿検査)の実施にて、園児の健康の把握をしました。
- ・心肺蘇生法・AEDの講習を行い緊急時の対策に備えました。
- ・衛生、安全のため、定期清掃(年6回)園内外整備(年1回)その他随時生活環境づくりを実施しました。
- ・毎月安全委員会を設置し、生活・遊具・園庭・教材等定期的に確認や点検を実施しました。

#### 4、日課

7:00	開園 随時登園 自由遊び
9:30	遊び（クラス別保育）散歩・水・砂・どろんこ・リズム等
11:30	給食 添加物の少ない食材を使い心のこもった手作り給食
13:00	絵本・紙芝居・午睡
15:00	おやつ 手作りおやつ
16:00	自由遊び 随時降園
19:00	閉園

（※年齢によって生活リズムは時間差があります）

#### 5、行事報告（別紙行事経過報告にて）

#### 6、職員研修、会議、広報

##### ①職員研修について

- ・保育課や保健所等公的な研修や自主的な研修の場も積極的に参加し多くを学ぶことができました。育てる会の講演会、栃保連の保育のつどい、栃木合研、保間研の研修会、リズムや太鼓の研修、全国規模の保育合研等日常の保育から離れ学習や交流の場となり保育実践につながりました。
- ・園内の学習計画を立て救命法等、自主的な学習会を行いみんなで共有できました。
- ・研修後は研修報告書に記入の上、職員間で報告会を行い保育実践につなげることができました。

##### ② 会議、記録、広報について

- ・年間計画・総括・保育内容やケース検討会議を年 3 回行い保育の確認と実践につながりました。また、毎週打ち合わせ会議では行事、園児の状況の把握、研修報告等の実施で連携を密にしました。
- ・一時預かり保育室「こっこのいえ」と月 1 回の打ち合わせ会議を行い、連携を取りながら運営してきました。
- ・園長日誌、クラス日誌、児童票、ケース記録、毎日の連絡ノートの記入、給食関係の記録等の記入を行いました。
- ・毎月の園だより、クラスだよりの発行。この他保健だより、給食だより、行事だより等随時発行を行いました。こっこだよりを年 7 回発行しました。育てる会では年 3 回のニュースを発行し保育園の状況等、会員への広報活動を行っています。

## II) 地域関係

### 1、園外交流について

- ・今年度も子育て講演会や夏祭りや秋祭り、親子で良い文化に親しんでもらおうとファミリーコンサートの実施等、保育園とつながる方々と一緒に楽しく集える交流の場になりました。
- ・保育学生の実習や中学生の体験学習の受け入れを行いました。

### 2、保育要求について

- ・子育て支援の一環として一時預かり保育を実施し、年間を通して 1800 名以上の利用者がありました。多様な子育て要求を実感し地域の子育て支援の必要性を確認しました。
- ・入園を希望される方を含め 48 件の問い合わせと保育園見学者も多数有りました。  
問い合わせ状況は・・・ホームページ・在園児兄弟・知人より・市のリストを見て 等々  
入園を希望する理由は・・・産休育休明け・就労予定 等々
- ・ありんこ保育園の保育をより広く知ってもらうためホームページの掲載内容の見直しを図りましたが、定期更新回数が少なく来年度の課題となりました。

- ・働く父母達の多様な保育要求に答えられるよう引き続き延長保育、乳児保育、土曜保育、発達支援児保育、学童保育（夏休み一定期間OBのみ）等を実施してきました。

### Ⅲ) その他

#### 1、職員の労働環境の整備

- ・賃金支給、研修経費支給はほぼ予定通り、被服費の支給は9月と3月に実施となりました。
- ・年度末に職員個別の面接を行い、1年間の反省と課題設定を行いました。

#### 2、施設環境の整備

- ・老朽化に伴い、通用門の改修工事を行いました。
- ・砂場のカーポートを撤去、屋根を設置しました。
- ・定期的な床清掃を(年6回)、給食室清掃(年2回)他園内外環境整備を実施しました。

#### 3、子どもたちを守る保育活動

- ・27年度から施行される子ども・子育て新制度について全国保育団体連絡会や栃木保育運動連絡会と情報の交換をしたり、情勢を学び署名等に取り組みました。

## 2014年度一時預かり保育室「こっこのいえ」の事業報告

### 1) 利用状況

(備考) 利用定員 1日6名 (利用人数により保育体制を取る) 特定保育月 64時間以上利用児

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
開設日数	21	21	20	22	18	19	121
一時預かり数	184	169	147	161	156	137	954
前年度預かり数	169	192	192	190	174	203	1120
前年度比	15	-23	-45	-29	-18	-66	-166
特定保育数	0	0	0	0	0	0	0
前年度特定数	26.5	8	21.5	20	12	0	88

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	合計
開設日数	22	18	19	19	19	20	117	238
一時預かり数	176	149	153	149	130	174	931	1885
前年度預かり数	200	195	198	190	199	216	1198	2318
前年度比	-24	-46	-45	-41	-69	-42	-267	-433
特定保育数	0	0	0	0	17	20	37	37
前年度特定数	0	0	0	14	0	0	14	102

申し込み者・・・2014年度75名(2010/9月～2014/3月までの総申し込み数393名)

年齢別利用児 0歳児 26名 1歳児 28名 2歳児 29名  
3歳児 12名 4歳児 7名 5歳児 6名 発達支援児 2名

2) 職員体制 嘱託職員1名 パート職員4名 アルバイト職員2名

### 3)施設環境の整備

- ・不審者対策として緊急時の連絡の為こっこのいえと保育園とをインターフォンでつなぎました。また警察・警備会社への通報ボタンを設置しました。

### 4)成果と課題

- ・問い合わせ件数は多く、見学・申し込みは昨年とほぼ同数ですが利用者数は減りました。地域の中の多様な一時的保育の要望に応えることができ開設の目的であった子育て支援の役割を果たしていることを実感しています。
- ・他園では実施していない0歳児や発達支援児の受け入れも行い、利用者の要望に応えることができます。0歳児～2歳児の利用が多く、幼稚園の長期休暇の時には3歳～5歳児の利用も増えていきます。
- ・こっこのいえの打ち合わせは月1回実施し、保育状況の把握や職員間の連絡を図っています。園からは園長・主任が参加し保育園との連絡を取っています。保育園の週1回の打ち合わせ会議にも代表者1名が参加し連携を深めています。また、こっこのいえ職員が全体会議(年3回)に出席し状況報告や園との関わり等話し合っ進めてきました。
- ・こっこのいえ職員と保育園職員が職場を交換し、経験する交流保育を行いました。お互いの職場を理解し距離が縮まりました。
- ・話し合いの中で受け入れ人数や職員の勤務体制について改めて確認しました。また、キャンセルの対応について悩むところであり今後の課題です。
- ・職員研修として保育園職員と一緒に発達について学びました。とちぎ保育のつどいに5名、全国合研に1名が参加し学び合いました。
- ・その日の利用人数、年齢も様々ですが、園庭あそびや散歩等自然との関わりを大切に保育に当たっています。誕生会や行事の参加等保育園児とも自然な形での交流になっています。

## 財 産 目 録

平成27年 3月31日 現在

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
<b>I 資産の部</b>	
1. 流動資産	
現金	118,635
普通預金	40,526,377
足銀(ありんこ)	29,772,508
足銀(のん美里)	210,361
栃銀(のん美里)	9,597,403
足銀(本部)	584,205
栃銀(本部)	117,467
栃銀(ありんこ)	244,433
事業未収金	11,262,130
介護報酬(通所分)	6,387,003
介護報酬(居宅分)	3,283,095
通所利用料(本人負担分)	375,774
保険外利用料	53,102
通所利用料(食事代)	258,000
予防給付プラン委託料	303,339
ありんこ・給食費	4,500
ありんこ・延長保育料	99,000
ありんこ・一時預かり保育利用者	22,400
ありんこ・その他	475,917
前払金	904,032
流動資産合計	52,811,174
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
土地	27,824,000
建物	90,093,136
宇都宮市長岡町字中ノ町167番5 宅地	
宇都宮市長岡町字中ノ町167番8 宅地	
宇都宮市長岡町字中ノ町167番5	
鉄骨造スレート葺平屋建1棟	
木造平屋1棟	
宇都宮市長岡町字中ノ町167番8	
鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋建1棟	
木造平屋1棟	
基本財産合計	117,917,136
(2) その他の固定資産	
建物	5,951,962
構築物	5,968,318
車輛運搬具	237,584
器具及び備品	4,433,627
権利	254,050
ソフトウェア	49,975
預託金	18,870
退職給付引当資産	18,081,778
人件費積立預金	21,800,000
施設整備等積立預金	9,918,000
その他の固定資産合計	66,714,164
固定資産合計	184,631,300
資産合計	237,442,474
<b>II 負債の部</b>	
1. 流動負債	
事業未払金	3,006,518
預り金	20,169
所得税	20,169

## 財 産 目 録

平成27年 3月31日 現在

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
職員預り金	646,722
所得税	146,251
住民税	271,300
雇用保険料	75,615
退職共済掛金	153,556
流動負債合計	3,673,409
2. 固定負債	
退職給付引当金	18,081,778
固定負債合計	18,081,778
負債合計	21,755,187
差引純資産	215,687,287